

保護者様

あしかりこども園  
園長 柳島 幸美

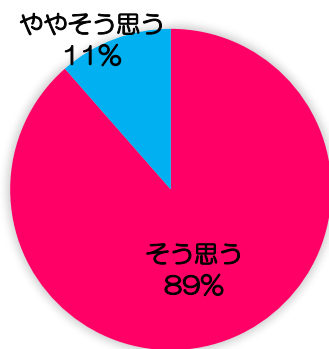
## 令和5年度保護者アンケート結果について

間もなく年度末を迎えようとしております。今年度も保護者の皆さまには、本園の教育・保育にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございました。年長児は卒園式を無事に終え、進級児は1年間の成長を担任とともに喜び合う時間を過ごしている今日この頃です。

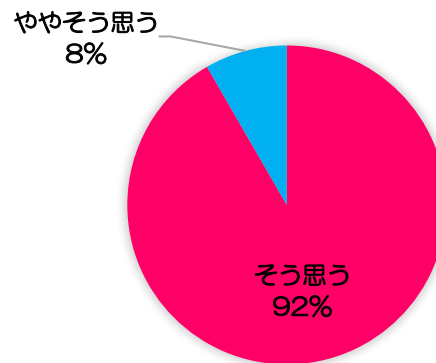
3月初旬にご協力をいただいた保護者アンケートの結果についてご報告をいたします。結果を踏まえ、来年度以降の教育・保育に活かしてまいりますので、今後とも何とぞよろしくお願い申し上げます。

【 ☆対象世帯数：106世帯 / ☆回答世帯数：96世帯（90%） 】

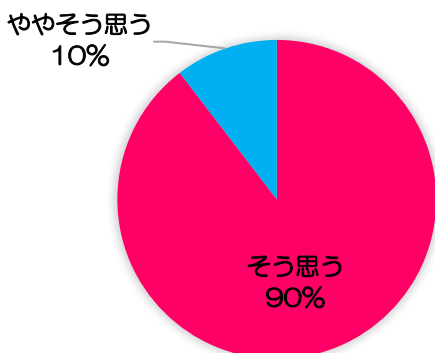
設問1. 園は、園の理念・方針・教育・保育目標に基づき、園児一人ひとりの発達に応じた教育・保育を意欲的に行っていると思う



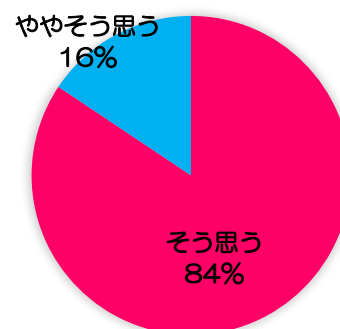
設問2. 園は、安全に気を配り、安心して園児が園生活を送ることができるように点検・配慮している



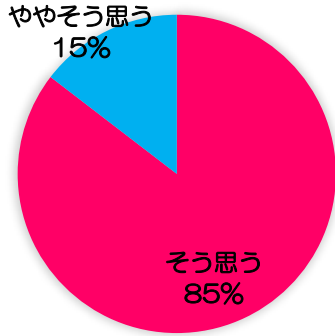
設問3. 保育教諭及び職員は、園児に愛情をもってかわり、保護者に遊びや生活・行事の様子を伝えている



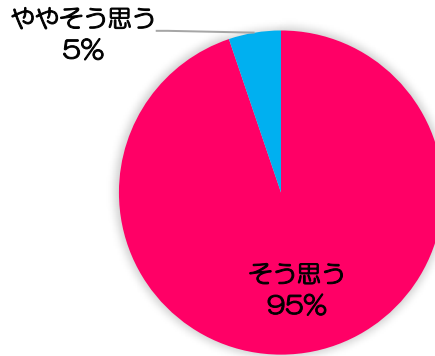
設問4. 園の行事は、子どもの成長が期待できるような内容となっており、状況に応じた工夫が見られる



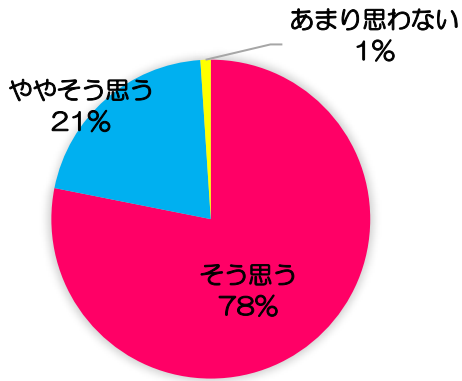
設問5. 園からの情報発信（園だより・学年だより・保健だより・給食だより・献立表・掲示物など）は、分かりやすく適切な内容となっており、子どもの様子や成長が伝わってくる



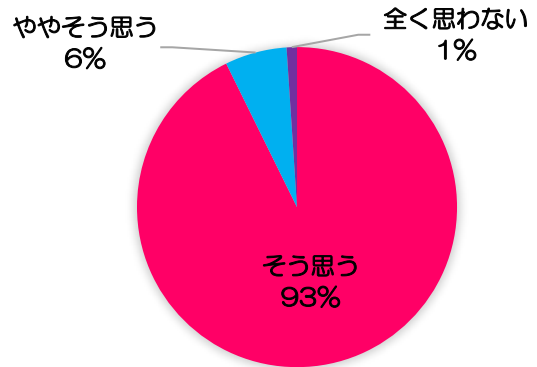
設問6. 園は、小中学校との交流、地域のイベント（お祭り・文化祭・ひな祭りなど）への参加を積極的に行い、地域とのつながりを大切にしている



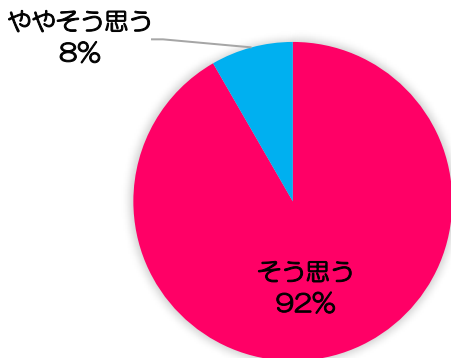
設問7. 園の職員は、保護者の悩みや子どものことについて、気軽に話したり、相談しやすい



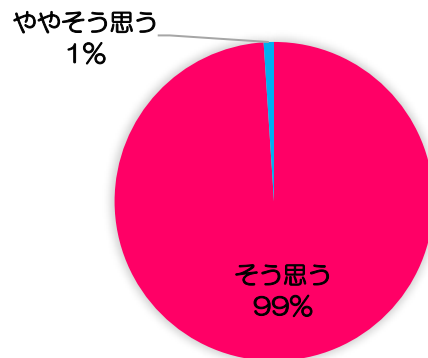
設問8. 園に通うようになって、子どもの成長や変化を感じる



設問9. 年齢に応じた食育活動（野菜作り・クッキング・芦刈デー・カムカムデー・絵本デー・みそ作り）ができています



設問10. 子供の成長を考慮した食事の献立が立てられている。また、給食の展示で実際の給食も見ることができる



## ご意見・その他について

\*担任以外の先生も声をかけてくれることが嬉しい。

ありがとうございます。本園は、担任を中心にして、保育職に限らず、お子さまを園全体で関わっていくことを大切にしております。今後ともよろしく願いいたします。

\*園に通い出して成長を感じる。子どもの成長を通して、先生との関わりが良いものであると感じる。

ありがとうございます。お子さまのご成長を願うご家族の皆さまと共に、今後も愛情をもって保育・教育を行ってまいります。

\*嫌がらず通ってくれるので、安心して仕事に行ける。

ありがとうございます。全園児が毎日そうある事を願いますが、保護者の方と離れる際に、涙が出るお子さまもいらっしゃいます。ほとんどのお子さまが、すぐに気持ちが安定し笑顔を見せてくれますが、保護者の方は一日ご心配の方もいらっしゃるかと思います。お迎えの際にはその日の様子をお伝えできるように心掛けて参ります。

\*行事がたくさんあって、ありがたい。

未満児クラスは、日常生活を安定的に過ごせるように、大きな行事を控えています。以上児クラスになると、主体的に活動することと同時に、友だちや先生と一緒に目標に向かって意欲的に取り組む過程や達成感を感じることも大切な時期と考えています。他と比べるのではなく「あなたは素敵だよ」と周りの大人が伝え、自己肯定感を高められるような行事の進め方を検討行っています。本番(当日)だけでなく、過程での姿も保護者の皆さまにお伝えできるよう心掛けて参ります。

\*写真販売・・・午睡中や朝の挨拶、遊びの様子などの写真も欲しい

日常の様子が感じられるような写真を撮影できるよう心掛けて参ります。

\*園日より、献立表などのお便り類は、SDGs や職員の配布作業減の観点から、コドモンでの配信にして、紙でほしい人には個別対応ではどうか。

保護者の方が、いつでも内容の確認ができたり SDGs の観点でも、令和6年度よりコドモンアプリにて配布物の配信をスタートいたします。紙での配布物を希望される方には、準備いたします。重要事項説明書10ページ14, 連絡について②をご参照ください。

\*今まで通った園とは環境が違い、のびのびと過ごすようになった。もう少し厳しく指導してほしいくらい。

子ども達に関心のある遊びや活動を自分で見つけ、主体的に行動する力を身につけていけるような環境を今後も整えてまいります。危険な行動については、しっかりと指導をしています。

\*今年初めて行われた、親子わくわくあそぼう会やおゆずり会、とてもよかったです。

初めての試みでしたが、保護者会のご協力で大変良い時間となりました。おゆずり会に関しましても、日本人の大切にしてきた「もったいない」という心は、子ども達にも伝えていきたいと思っております。卒園される方、サイズアウトしたものがあられる方は、ぜひご寄付いただきますようお願いいたします。

\*保護者の中に、挨拶をしない方が増えてきたように感じる。

子ども達には元気な挨拶ができるひとになってほしい・・・保護者の皆さまも、そう思われていることと思います。私たち職員も含め、周りの大人が子ども達の良いお手本となっていければと思います。

\*月刊絵本を持ち帰っているが、あまり興味を示さない。誕生会で持ち帰るのではなく、じっくり取り扱いをして持ち返してはどうか。先生たちが毎月名前を書く作業も大変だと思う。

この年齢の時期に、手にしてほしい本や身につけてほしいことを取り扱っている本を毎年検討して選んでいます。楽しみにされているお子様や、ご家庭でもよく読んでいる、絵本をなかなか買わないので園が選んだものを持ち帰ってくると助かるなどの意見をお聞きすることもありました。保護者の方のご負担で購入していますので、頂戴したご意見、絵本が子ども達の成長に好影響を与えてくれるようにという園の想い、現状、時代の流れなども考えて検討をしていきたいと思っています。

\*混合クラスについて、良い点は聞くが、悪い点が気になった。

新学期に全体的に落ち着きがなかったり、新入園児が圧倒される姿は、毎年あります。年齢にかかわらず、新入園児に対して、手厚く対応ができるよう職員の配置を多めにしています。お気づきの点がありましたら、ぜひ、その都度、お知らせください。

